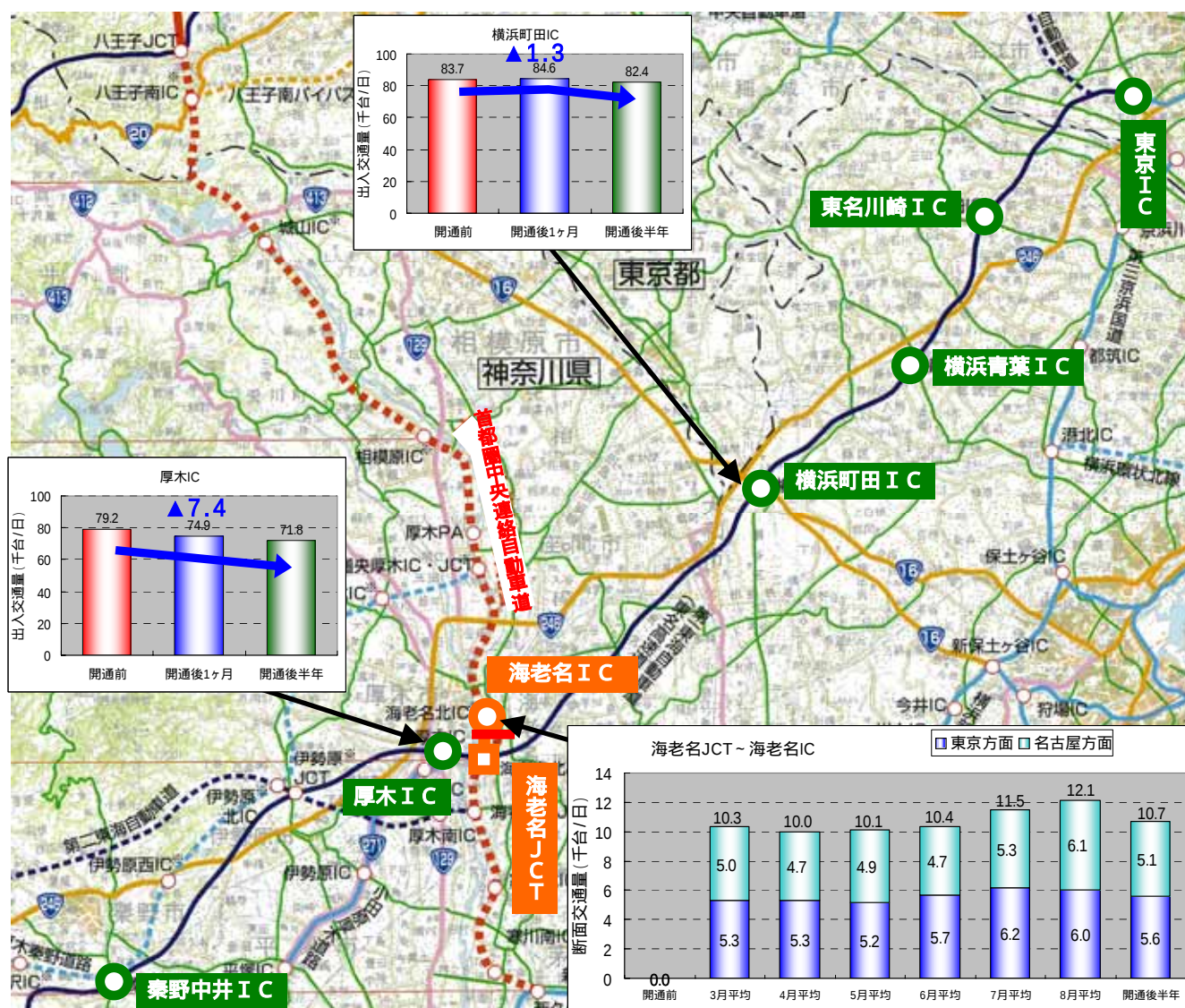


1. 圏央道の交通量

- ・2月27日に開通した圏央道 海老名JCT～海老名IC間の交通量は、開通直後の3月平均が約10.3千台/日、直近の8月平均が約12.1千台/日、開通後半年間の平均が約10.7千台/日と順調に増加しています。
- ・開通後半年間に海老名JCT～海老名IC間を利用した平均交通量の内訳は、東京方面が約5.6千台/日、名古屋方面が約5.1千台/日でした。
- ・その一方で、隣接する厚木ICの出入交通量は約7.4千台/日（約9％） 横浜町田ICの交通量は約1.3千台/日（約2％）開通前より減少しました。



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図を複製したものである。（承認番号 平21業複、第765号）

交通量は交通量計測装置によるデータを速報値として記載。

開通前は平成22年2月20日（土）～2月26日（金）の日交通量の平均値を記載。

開通後1ヶ月は平成22年3月1日（月）～3月31日（水）、開通後半年は3月1日（月）～8月31日（火）の日交通量の平均値を記載。